







日 宗 連

創立70周年シンポ

変化する時代 宗教を問う

企業経営、海外医療支援の専門家が提言

日本宗教連盟(日宗連) 植松誠理事長は、2月18日午後2時から、東京都港区の聖アンゼリ教会で創立70周年記念シンポジウムを「宗教を現代に問う」...



植松誠理事長(左)と石井研士(右)がシンポジウムで意見を交わす様子。

「シンポは、宗教をとりまく社会が大きな変化を遂げ価値観も多種多様となり、宗教の観念や死生観、宗への意識も変化していることを受け、さまざまな角度から「宗教への提言」を聞き、宗教をめぐる社会の現状と、今後起こりうる社会問題と宗教の持つ力について考えるもの。」

人口減少時代と地域社会

宗教によるコミュニティ再構築を

国際宗教研究所(島蘭進理事長)は、2月18日午後1時から、東京・東横の東正大学で公開シンポジウム「人口減少時代に宗教はどのような立ち向かか」を開催した。



島蘭進理事長(左)と宮司の佐藤一伯氏(右)がシンポジウムで意見を交わす様子。

宮司の佐藤一伯氏は、「人口減少時代に神道はどう立ち向かうか」として、御嶽山御嶽神社の事例を中心に「人口減少時代に宗教はどのような立ち向かか」を報告した。

幅広い交流を通じた諸宗教対話を評価

ユナン氏は、1950年、エルサレムでパレスチナ難民の家庭に生まれた。地元ユナンのキリスト教ルーテル派の学校に通い、その後、フィンランドのヘルシンキ大学で神学を学ぶ。

大逆 高木顕明氏の事績に学ぶ

「同問題」にめぐむ宗教連盟(日宗連)の理事長、角本尚雄氏は、1月19日、20日の両日、和歌山県新宮市で第71回「同宗連」研修会を開催した。

新刊紹介

国家を超えろ 宗教と政治の関係を問う 田中 滋 編著 現代日本では、憲法における「宗教の自由」...

近代天皇論 一神聖か「象徴」か 片山杜秀 島蘭進 著 政治学者の片山杜秀氏と宗教学者の島蘭進氏による対論を収めた本書は、幕末から明治、そして昭和にかけての歴史を紐解き、近代日本における「天皇」の役割について議論を展開している。

国家を超えろ 宗教と政治の関係を問う 田中 滋 編著 現代日本では、憲法における「宗教の自由」...

近代天皇論 一神聖か「象徴」か 片山杜秀 島蘭進 著 政治学者の片山杜秀氏と宗教学者の島蘭進氏による対論を収めた本書は、幕末から明治、そして昭和にかけての歴史を紐解き、近代日本における「天皇」の役割について議論を展開している。



ユナン氏(写真)に贈呈するものを発表された。

第34回庭野平和賞発表

庭野平和財団(庭野日鏡名誉会長、庭野浩士理事長)は、2月20日、京都市内のホテルで記者会見を行い、「第34回庭野平和賞」をルーテル世界連盟議長でユナン氏に贈呈した。

幅広い交流を通じた諸宗教対話を評価

ユナン氏は、1950年、エルサレムでパレスチナ難民の家庭に生まれた。地元ユナンのキリスト教ルーテル派の学校に通い、その後、フィンランドのヘルシンキ大学で神学を学ぶ。

大逆 高木顕明氏の事績に学ぶ

「同問題」にめぐむ宗教連盟(日宗連)の理事長、角本尚雄氏は、1月19日、20日の両日、和歌山県新宮市で第71回「同宗連」研修会を開催した。

新刊紹介

国家を超えろ 宗教と政治の関係を問う 田中 滋 編著 現代日本では、憲法における「宗教の自由」...

近代天皇論

一神聖か「象徴」か 片山杜秀 島蘭進 著 政治学者の片山杜秀氏と宗教学者の島蘭進氏による対論を収めた本書は、幕末から明治、そして昭和にかけての歴史を紐解き、近代日本における「天皇」の役割について議論を展開している。

国家を超えろ

宗教と政治の関係を問う 田中 滋 編著 現代日本では、憲法における「宗教の自由」...

多くの気付きを語った

吉岡氏は年間約2000件の手術を行い、救った命は1万を超えている。同氏は「命」の大切さを語り、「日本が70年間、戦争で死者を出していないのは第2次世界大戦で300〜400万人の戦死者を出した反省があるから」と語る。

大逆 高木顕明氏の事績に学ぶ

「同問題」にめぐむ宗教連盟(日宗連)の理事長、角本尚雄氏は、1月19日、20日の両日、和歌山県新宮市で第71回「同宗連」研修会を開催した。

新刊紹介

国家を超えろ 宗教と政治の関係を問う 田中 滋 編著 現代日本では、憲法における「宗教の自由」...

近代天皇論

一神聖か「象徴」か 片山杜秀 島蘭進 著 政治学者の片山杜秀氏と宗教学者の島蘭進氏による対論を収めた本書は、幕末から明治、そして昭和にかけての歴史を紐解き、近代日本における「天皇」の役割について議論を展開している。

国家を超えろ

宗教と政治の関係を問う 田中 滋 編著 現代日本では、憲法における「宗教の自由」...



高木氏の顕彰碑の前で真宗大谷派の山内氏が説明している様子。

ひとりで悩まず電話して! ホントにつらい時って誰にもいえない...よね。 NPO法人 国際ビフレンダーズ 東京自殺防止センター 03-5286-9090

必要に応じて面接をしています。手紙でのご相談にも応じています。秘密は守られます。相談は無料です(通話料はかかります)。金銭的な援助はできません。医療・法律・教育関係の助言や指導は、専門家をお願いします。特定の思想・宗教・政党などとは一切関係ありません。